

令和4年度第2回興部警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和4年11月28日（月）午後1時30分から午後3時00分まで

2 開催場所

北見方面興部警察署大会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 4人（定員5人）

会	長	伊	藤	正	己
副	会	井	口	健	一
委	員	松	嶋	恵	美子
委	員	鈴	木	玲	子

(2) 警察署員 4人

署	長	浅	沼	淳
副署長兼警務課長		佐	藤	直
刑事生活安全課長		伊	藤	研
警務係長				輔

4 興部警察署長挨拶

当署管内における治安情勢は、これまでのところ大きな事件事故もなく推移しているが、道内や全国では、女性や子供が被害に遭う事件・事故や特殊詐欺被害が後を絶たないなど、治安情勢は厳しい状況にある。

本日は、皆様方の様々な意見・要望をいただき、当署の業務に反映して、地域の安全・安心を守って行きたいので、闊達な協議によりたくさんの御意見・御要望を賜りたい。

5 協議会会長挨拶

この度、前任の山端委員の後任として鈴木委員が加わった。今後は協議会の仲間として諸問題の協議を通じて共に頑張っていきたい。

また、今日の協議会では、闊達な意見・要望を述べていただき、実りあるものとしたい。

6 興部警察署の業務概況説明

- (1) 犯罪発生・検挙状況
- (2) 交通事故の発生状況
- (3) 各種行事・啓発活動等

7 前回協議会における要望・意見への回答

- (1) 委員意見～高齢者による免許証の自主返納についてもっと広報してはどうか。

署 回 答～警察署では、委員の皆様のお意見を受け、9月に興部町・雄武町の自治体広報紙に高齢運転者の免許返納や相談に関する記事を掲載して、住民の皆様幅広く呼びかけを実施したほか、西興部村においては、交通係長によるメッセージ動画を収録し、11月から村内のケーブルテレビで放映して広報を実施している。

この動画は、警察署のロビーの広報ブースでも放映している。

今のところ、その後の相談や自主返納に繋がったケースはないが、今後も継続して取り組んでまいりたい。

- (2) 委員意見～高齢者の免許証自主返納に関して、雄武や西興部で出張窓口等を設置すれば、警察署まで赴くことができない高齢者の自主返納につながるのではないかと。

署 回 答～先ほど御説明したとおり、現状で相談等に繋がるケースがないため、対応できていないが、今後こうしたニーズがあれば積極的に対応してまいりたい。

- (3) 委員要望～各地から観光客などが訪れ、賑わっている場所などには、防犯カメラをつけるべきではないかと思っている。
防犯カメラは犯罪の抑止につながるものであるもので、設置していない場所に対して警察からも働きかけを行ってもらえないか。

署 回 答～要望を受け、当署から雄武町役場の担当者に対し、設置について働きかけを実施したが、行政の方としても予算の関係もあり、すぐには難しいとの回答であったので、今後も継続的に働きかけを実施していきたい。

- (4) 委員意見～録音機能がついた電話で、録音している旨のガイダンスを流すことは大変有効と思われるが、普及する活動は行っているのか。

署 回 答～録音機能付きの電話機の普及については、巡回連絡や街頭啓発の際に、こうした電話機の紹介等も適宜行ったところであり、今後も継続してまいりたい。

8 諮問事項の検討

諮問事項～「管内の防犯ボランティア活動の取組について」

(1) 署説明

- 防犯ボランティアの意義
- 自主防犯パトロールの取組、ポイント
- ながら見守り活動について
- 「おこっぺわんわん見守り隊」の発足

(2) 委員からの要望・意見（答申）

委 員～「おこっぺわんわん見守り隊」の取組については、ニュースで取り上げられているのを拝見した。防犯を身近に感じられ、犬とのふれあいや飼い主の交流もある大変良い取組だと思うので、これからも進めていただきたい。

署回答～今後も見守り隊と連携した取組について検討してまいりたい。

委 員～これからの季節は、落氷雪も心配であるので、危険な場所等があれば情報発信してもらいたい。

署回答～御指摘のとおり、通学路や人通りが多いところでの落氷雪は大変危険であるので、そういった場所の把握や情報収集は大変重要である。

落氷雪事故の注意喚起と併せて危険箇所の通報についても情報発信を検討するほか、先ほど要望のあった「おこっぺわんわん見守り隊」と連携した情報収集についても検討したい。

委員～警察が全面に出ると仰々しくなってしまう面もあるため、様々な機関や団体などと連携することは大変重要と思われる。

最近は、コロナ禍のため高齢者が集まる機会が減り、高齢者に情報発信する機会も少なくなっている印象があるが、社会福祉協議会や民生委員と連携することで高齢者への接点が増えると思われるので、取り組んでみてはどうか。

委員～自治会の福祉委員として年に2回近隣の高齢者宅を訪問しているが、そうした機会を利用して防犯について呼びかけることが可能と思われる。

署回答～高齢者に対する啓発は、様々な事件・事故を未然に防ぐ上で大変重要であるので、今後社会福祉協議会や民生委員など、高齢者と関わる機会のある関係機関との連携を進めるなど効果的な対策を検討してまいりたい。

9 その他要望・意見の聴取

委員～鹿との交通事故についての説明があったが、実際に夜間車を運転していて怖いと思ったことがあった。何か有効な対策等はないのか。

署回答～警察からドライバーの皆さんには、スピードダウンと前方の安全確認を徹底するとともに、夜間はハイビームを有効に活用することについて呼びかけをしている。

委員～特殊詐欺の発生状況はどのようになっているか。管内での発生はあるか。

署回答～本年中の当署管内での被害の発生は今のところないが、全道的には被害が多発している。オレオレ詐欺や架空請求詐欺のほか、還付金詐欺が多く発生しており、具体的な手口としては、老人ホームの入居権を騙る詐欺も発生しているので注意していただきたい。

10 懲戒処分等の報告

11 次回開催

令和5年2月頃を予定